



公開シンポジウム「教育データの利活用の動向と社会への展開」

日本学術会議公開シンポジウム「教育データの利活用の動向と社会への展開」

開催概要

日本学術会議から「教育のデジタル化を踏まえた学習データの利活用に関する提言」が2020年9月末に公開された。本シンポジウムでは、本提言の啓発活動を行うとともに、教育データの収集と分析（ラーニングアナリティクス）に関する政策関係者並びに研究者を招き、教育データの利活用における課題や今後の方向性について議論する。

イベント詳細

日時：2021年10月17日（日）13:00～17:00

場所：オンライン開催

参加費：無料

事前申し込み：必須

申込 URL：<https://forms.gle/uh7p7H7XmVnDwED99>

申込期限：2021年10月16日（土）12:00

主催：日本学術会議 情報学委員会・心理学・教育学委員会合同 教育データ利活用分科会

プログラム（予定）

司会：緒方 広明（日本学術会議 特任連携会員、教育データ利活用分科会幹事、京都大学 学術情報メディアセンター教授）

13:00開会

楠見 孝（日本学術会議 連携会員、教育データ利活用分科会副委員長、京都大学 大学院教育学研究科教授）

13:10基調講演 1

美濃 導彦（日本学術会議第三部会員、教育データ利活用分科会委員長、国立研究 開発法人 理化学研究所理事）

- 13:30基調講演 2
浅野 大介氏 (経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課長・教育産業室長、デジタル庁統括官付参事官)
- 13:50基調講演 3
桐生 崇氏 (文部科学省大臣官房文部科学戦略官・総合教育政策局教育DX推進室長)
- 14:10基調講演 4
白水 始氏 (国立教育政策研究所 総括研究官)
- 14:30基調講演 5
吉田 文氏 (早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授)
- 14:50休憩
(10分)
- 15:00研究事例紹介 (先端的な教育データの利活用の研究を紹介)
(各10分×4件)
- ・福本 巧氏 (神戸大学大学院医学研究科 教授)
 - ・隅谷 孝洋氏 (広島大学 情報メディア教育研究センター 教授)
 - ・桑名 良幸氏 (京都教育大学附属桃山小学校 副校長)
 - ・埼玉県教育委員会 (内諾済、発表者検討中)
- 15:40パネル討論 (テーマ・教育データの利活用の将来について考える)
(各10分×本分科会から4件)
- パネリスト
- ・江村 克己 (日本学術会議 連携会員、日本電気株式会社 NEC フェロー)
 - ・中山 迅 (日本学術会議 連携会員、宮崎大学大学院教育学研究科教授)
 - ・前田 香織 (日本学術会議 連携会員、広島市立大学大学院情報科学研究科教授)
 - ・宮地 充子 (日本学術会議第三部会員、大阪大学大学院工学研究科教授、北陸先端科学技術大学院大学教授)
- 全体討論
- ・モデレータ：柴山 悦哉 (日本学術会議 連携会員、教育データ利活用分科会幹事、東京大学情報基盤センター教授)
- 17:00閉会
谷口 倫一郎 (日本学術会議第三部会員、教育データ利活用分科会幹事、九州大学理事・副学長)



連絡先

緒方 広明

京都大学学術情報メディアセンター

教育支援システム研究部門

学術データアナリティクス研究分野 (緒方研究室)

TEL:075-753-9052

E-mail:contact@let.media.kyoto-u.ac.jp